

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】北山村バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
37	2009.9.30			和歌山県	北山村	570	48.21
構想の要約		北山村は、森林率94%という地域特性を活かし、林地残材等の木質系バイオマスのエネルギー利用を進めるとともに、地域の主要産物であるじゃばらの搾りかす等の食品残さや生ごみの飼料化を図り、農林業や観光等の地域産業の活性化に結びつく、北山村独自の地域循環型社会の形成を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		木質バイオマス・エネルギー利用 農産物残さ・飼料化 食品資源・飼料化					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス			
廃棄物系バイオマス	未利用バイオマス	資源作物	
家畜排せつ物	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)	野菜等非食部		
食品廃棄物	間伐材・林地残材	○	
廃食用油	果樹剪定枝		
水産加工残さ	竹材		
製材工場等残材	その他(ダム流木)	○	
建設発生木材			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草		○	
古紙・廃棄紙			
下水汚泥など		○	
その他()			

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他()		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

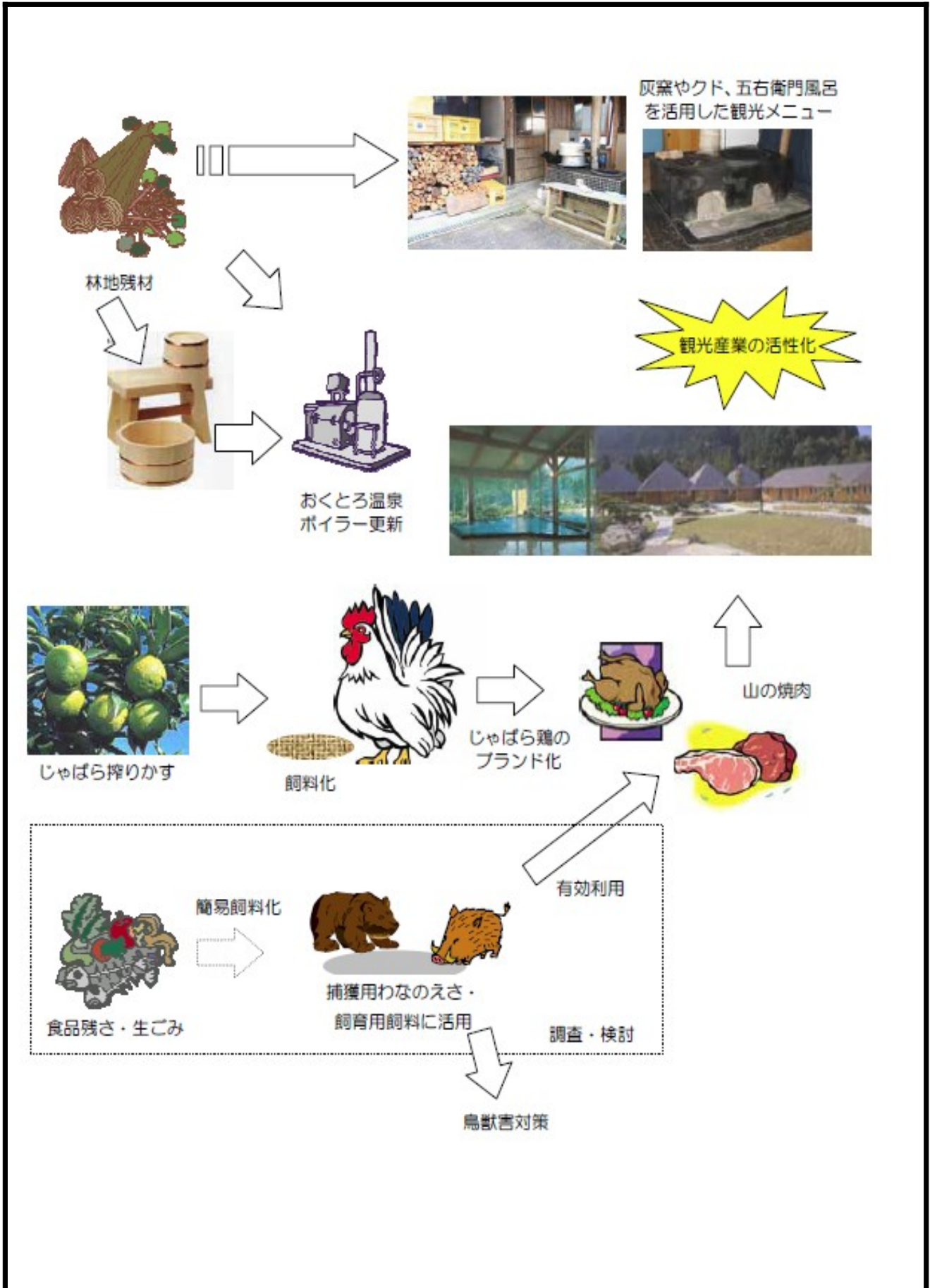
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量(t)		目標利用量(t)		変換・処理方法	目標利用率
	湿潤量	炭素換算	湿潤量	炭素換算		
(廃棄物系バイオマス)	390.6	13.6	118.0	12.4	—	91.2%
食品資源(食品残さ、生ごみ)	45.6	2.0	40.0	1.8	飼料化、コンポスト化	90.0%
し尿汚泥	267.0	1.0	0.0	0.0	—	0.0%
剪定枝	24.0	5.3	24.0	5.3	チップ化し、じゃばら果樹園のマルチ材等として利用	100.0%
食品加工残さ	54.0	5.3	54.0	5.3	飼料化	100.0%
(未利用バイオマス)	2,494.1	556.1	346.5	77.7	—	14.0%
間伐材	2,447.6	545.2	300.0	66.8	熱利用	12.3%
ダム流木	37.0	8.2	37.0	8.2	熱利用	100.0%
稲わら	7.6	2.2	7.6	2.2	農地還元	100.0%
もみ殻	1.9	0.5	1.9	0.5	農地還元	100.0%
合計	2,884.7	569.7	464.5	90.1	—	—

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)